

協働による指導・支援計画シート（できる・もう少し・できない）

| | | | | |
|---|-----------|------------|--------------|------------|
| 日付： / / 氏名： | | | | |
| 支援ミーティング参加者： | | | | |
| <small>※支援ミーティング等でホワイトボードを活用して協働でシートを整理してみてください。 ※家庭と事業所で違いがある部分を下線をして活用ください。 ※「できない」こともポジティブに出してください（無理に強みばかりにしない、苦手があってOK） ※家庭と事業所で違いがあって良いことを、まず確認してください。</small> | | | | |
| | 家庭での様子・状態 | 事業所での様子・状況 | 共通理解と指導・支援計画 | |
| できる | | | | 活用する・見守る |
| もう少しできる | | | | 課題にする・教える |
| できない | | | | 支援する・課題しない |
| 年間キャッチフレーズ（協働チーム間の長期目標） | | | | |
| …… …… | | | | |

※このシートはTEACCH自閉症プログラムのP（合格）・E（芽生え）・F（不合格）の視点を参考しています。
 ※本書『フレームワークを活用した自閉症支援 生活デザインとしての個別支援計画ガイドブック』25～37頁を参考にしてください。